

考えてみよう 地球温暖化

6月は環境月間です

地球を取り巻く環境は、空気・水・土などが微妙なバランスを保ちながら形成されています。そして人間は、この地球環境の大きな恵みに支えられ健康で文化的な生活を送ることができているのですが、人間の活動が環境の浄化能力を超えた負荷を与えてしまったため、現在、環境破壊が進んでいます。地球温暖化もその一つです。

地球温暖化とは？

人類が地球で生活できるのは、二酸化炭素などの温室効果ガスによって地球が暖められ、平均気温が15℃に保たれているからです。もし、この温室効果ガスが無かったら、地球の平均気温がマイナス18℃となり、生命は存続できません。

産業の発展に伴い、人類は石炭や石油などを大量に消費するようになり、大気中の二酸化炭素の量は20年前と比べ30%増加

しました。これからも人類が同じような活動を続けるとすれば、二酸化炭素の濃度は現在の2倍以上になり、地球の平均気温は21世紀末までに1.4℃から5.8℃も上昇するといわれています。

温室効果ガスって？

温室効果ガスには、二酸化炭素のほかメタンやフロンなどがあります。特にフロンなどの人工の化学物質は二酸化炭素より温室効果が強く、たとえ微量であっても、その影響が強く懸念されています。

気温が上昇し

温暖化が進むと？

気温が上昇すると私たちの生活にどのような影響があるのか、なかなか実感しにくい面があります。

しかし、これまでの経験では、かつてない猛暑だと言われた年でさえ、平均気温は平年より1℃高かった程度です。このように、わずかな気温の上昇によっても私たちの生活に大きな影響が現れてきます。

このまま温暖化が進むと、次のような影響がでます。

■健康

マラリア、デング熱など、動物媒介性感染症の流行の恐れがあるほか、熱波による熱中症が増加します。

■生態系の変化

動植物にはそれぞれに適した生息環境があり、気候の変化に対応できずに絶滅する動植物が増加します。

■食料不足

生態系の変化により、日本でこれまで食べてきた美味しいお米はとれなくなり、そればかりか、農作物の高温障害や害虫の増大、動植物の減少などにより世界中で食料不足となる恐れがあります。

■海面の上昇

平均気温が2℃上昇すると海面が50cm上昇します。これにより、山口県では8割以上の砂浜海岸が浸食されます。